

日本史上最大のメタル・フェス 4 年目突入!!

情報公開日⇒9/4(金)

LOUD PARK 09

ラウドパーク 09

10/17(土)&18(日) 幕張メッセ 9・10・11 ホール

今年も日本にメタルの秋がやってくる!!
メタルの神と帝王が幕張に降臨する!!

第 6 弾アーティスト発表!!
2 日通し券ソールド・アウト!!

10/17(Sat)

JUDAS PRIEST

MEGADETH

ARCH ENEMY

NEW ANTHRAX

DOKKEN

NEW ACE FREHLEY

NEW FIREBIRD

OUTRAGE

STEEL PANTHER

NEW BLESSED BY A BROKEN HEART

POISON THE WELL

LED ZEPAGAIN

HIROAKI TAGAWA

FADE/NEW LIV MOON

and more!!

10/18(Sun)

SLAYER

ROB ZOMBIE

FAIR WARNING

CHILDREN OF BODOM

PAPA ROACH

GOTTHARD

NAPALM DEATH

HATEBREED

STEADLUR

H.E.A.T

NEW DEAD BY APRIL

LAZARUS A.D.

NEW GALNERYUS

NEW CROSSFAITH

and more!!

www.loudpark.com

LOUD PARK 09

ラウドパーク 09

10/17(土)&18(日)@幕張メッセ 9・10・11 ホール

【open】10:00 / 【start】11:00

【チケット代】 2日通し券 ¥25,000(税込/立見/別途1ドリンク代) **SOLD OUT!!**
1日券(立見) ¥13,500(税込/立見/別途1ドリンク代)
1日券(指定席) ¥16,000(税込/全席指定/別途1ドリンク代)

【チケット発売日】 8/2(日)～各プレイガイドにて

※出演アーティスト変更による払戻しは致しません。 ※ブロック内への入場を制限する場合がございます。

※未就学児は保護者1名につき1名入場可能。(入場エリアの制限があります)

主催:テレビ朝日/静岡朝日テレビ/bayfm/TOKYO FM/ニッポン放送

後援:tvk/SPACE SHOWER TV

企画・制作・招聘:creativeman

総合問い合わせ:LOUD PARK 事務局 0180-993-040(24時間テープ対応/一部携帯電話・PHS不可)

2006年幕張で産声を上げ、その後2年間さいたまで開催されていたLOUD PARKが2009年、再び幕張に戻ってきます。昨年MOTLEY CRUEとSLIPKNOTをヘッドライナーに迎えた第3回目は2日間で33,000人という動員を記録し、“LOUD PARK”が、日本が世界に誇るメタル・フェスティバルであることを証明しました。しかし、初年度に“ULTIMATE STAGE”と称していた3つ目のステージが、過去2回のさいたまスーパーアリーナでは物理的に作ることが不可能だったので、どうしても出演するバンド数に制約がありました。ですが、今年はまた幕張メッセに会場を戻すことにより、お客様からの要望も多かった3つ目のステージも復活させることにしました。また逆に、さいたまで好評だった「イス席」に関しては、客席後方に離壇を設置することで特設「指定席」をご用意することにしました。ただしこの指定席は各日2,000席限定、1日券のみとなります。

4回目となる今年は、不朽の名盤『ブリティッシュ・スティール』のリリース30周年を記念して、完全再現ツアーを行っているメタル・ゴッド＝JUDAS PRIESTがヘッドライナーとして遂に初参戦。もう1つのヘッドライナーには記念すべき初年度の大トリを飾ったスラッシュ・メタルの帝王 SLAYER。そして近年はホラー映画の監督としても活躍しているアメリカのヘヴィ・ロック界のカリスマ、ROB ZOMBIEが初来日。またSLAYERと同じ初年度にヘッドライナーとして出演していたMEGADETHもコ・ヘッドライナーとしての参戦が決定。さらにギタリストのマイケル・アモットがCARCASSを含め連続出場記録を続けるARCH ENEMY、メロディアス・ハードの最高峰FAIR WARNING、ヴォーカルが脱退するも一時的にジョン・ブッシュを迎えて参戦となるANTHRAX、フィンランド・メロデスの雄CHILDREN OF BODOM、LAメタル健在を体現するDOKKEN、待望の再来日が遂に実現するPAPA ROACH、言わずと知れた元KISSのACE FREHLEYなど、今年もHR/HMファンの琴線に響く豪華なラインナップとなっていることは間違いない。

about LOUD PARK

「メタル再燃」という言葉が各メディアで話題となった2006年、日本史上最大のメタル・フェスティバルとして“LOUD PARK”誕生。2日通し券は発売当日に即日完売。最終的には2日間合計で約30,000人の動員を記録し、大成功を収めた。第1回目終了直後から早くも次の開催を要望する声も多かったが、2007年からは場所をさいたまスーパーアリーナへと変更し、第2、3回目を開催。座っても楽しめる環境が好評を博し、第3回目の2008年には33,000人の動員を記録した。毎年成功を収めていることで、世界中のメタル・シーンにおける認知度も飛躍的に高まっている。

アーティスト・ラインナップもこの上なく豪華で、2006年にはスラッシュ・メタル界の生ける伝説“SLAYER”、完全復活を成し遂げた“MEGADETH”、HR/HM史上最高レベルの歌唱力を誇るディオ率いる“DIO”など総勢36バンド、2007年にはそのディオが在籍した時期のBLACK SABBATHである“HEAVEN AND HELL”、ロック界の異形のカリスマ“MARILYN MANSON”など24バンド、2008年には80年代よりバンド・ボーイズ・ロックの代名詞として活躍を続ける“MOTLEY CRUE”、メタルの枠を超越し続ける激烈覆面集団“SLIPKNOT”など24バンドが出演した。世界でも類を見ない日本独自のラインナップが一堂に会することが大きな特徴でもある。午前11時から午後10時までの11時間×2日間に渡って爆音を放ち続け、超満員のオーディエンスを文字通り熱狂の渦に巻き込み、会場内にはメロイック・サインが終始咲き乱れている。

オーディエンスの年齢層も10代～50代と非常に幅広く、各年代のメタル層を取り込むことに成功したと言えるだろう。さらにスラッシュ、メロディック・デス、メロディック・スピード・メタル、ロックンロール、ハードコア、シンフォニックといった細分化されつつあるメタル・シーンを集約した内容になったことも成功の大きな要因となっている。また、場内に出展されているレコード会社や楽器メーカーのブースでも、グッズ配布やサイン会などのイベントを実施。アーティストとファンとの交流を深める貴重な機会を提供している。